

Topic. 地域活性化、いじめ撲滅プロレス実行委員会



A: 子どもたちからの手紙 B: 施設訪問の活動 C: いじめ撲滅講演会の開場 D: いじめ撲滅プロレス大会後の集合写真②
E: いじめ撲滅プロレス大会後の集合写真① F: 韓国のいじめ事情を語るキョンホ選手 G: 将火怒さんの後ろ姿

“いじめに悩んだり、困ったりしたら俺たちがいるぞ!!”
佐賀県はいじめを撲滅するために活動をしている地域活性化、いじめ撲滅実行委員会。今回は、いじめ問題へ解決に向けての活動についてと熱い思いをお聞きました。

Q: 活動内容を教えてください。

A (古場さん): 活動エリアは、佐賀県内限定で活動しています。昨年は、小城市、伊万里市で講演やいじめ撲滅のプロレス大会を開催できました。小城市では小学校の道徳の授業での講義をしています。最近では、いじめの相談を受けるようになってきました。

Q: 活動を始めたきっかけは?

A (古場さん): 僕たちの共通の友人の子どもがいじめられていて、何とかしたい!! 助けたい!! という気持ちが共にありました。実際に相談を受けて、潜在的にいじめがあると感じられたため活動を始めました。

Q: なぜプロレスなのですか?

A (将火怒さん): 実は、僕自身、小学校5年生のときからいじめられていました。小学校6年生の時にプロレス大会を初めて観に行きました。ちょうどいじめっ子も観に来ていて、ちょっかいを出されていたときにレスラーがいじめっこを叱ってくれました。こんな風にカッコよくなりたいとプロレスに憧れるようになりまして。プロレスに出会ったことで、プロレスラーを目指すようになったことでいじめを克服できるようになりました。自分自身の経験にはなりますが、プロレスには、いじめをなくせる力を持っていると思うし、子どもたちへメッセージとして伝えられると信じているからプロレスをしています。

Q: 現在の活動やプロレス大会などは、将火怒さんが経験したことを再現しているってことですね。いじめ撲滅のプロレス大会の内容について教えてください。

A (将火怒さん): プロレスという技を見せるとか格闘技といったイメージがあると思います。しかし、プロレスは、見せ方を変えることができストーリーを作ることができます。佐賀県で開催しているプロレス大会は、いじめ撲滅をテーマにして、やられてもやられても立ち上がるヒーローショーみたいなストーリーにし、リングサイドへ子どもたちを呼んで、声援を上げやすいものになっています。

そして、いじている子ども、いじめられている子どもたち両方に向けて、試合の最後にメッセージを伝えています。

Q: プロレスだから伝えられることがあるということですね。リングの上から、どんなメッセージを伝えていますか?

A (将火怒さん): 僕が、いじめられていたときに、同級生のみんなが、声を掛けてくれたり、一緒に遊んでくれたから1人になったり、孤独感はなかったです。もし、孤独だったら心が壊れて、立ち直ることができなかったと思います。経験しているからこそ、友人や人のつながりの大切さがわかります。いじている子どもも孤独にさせないことが大事ですね。そのことについて大会のあとや講演会でメッセージを伝えています。

Q: いじめ問題に対してメッセージやこれからの活動の展望について教えてください。

A (古場さん): 僕達の活動のプロレス大会を、大人と子どもと一緒に観て、子ども達がいじめ問題について知り、考えてもらう機会や提案の場にしていきたいです。これからは、講演会や道徳の授業での講義、いじめの相談などの活動に力を入れていき、佐賀県内の子ども達の悩みの窓口になっていきたいです。

A (将火怒さん): そうですね。大人に向けてになります。が……。大人の世界にもいじめはあります。大人は嫌になったら会社をやめることもできます。でも、子どもは簡単に転校などできないし、不登校になれば周囲から悪く言われてしまうこともあります。逃げることはできません。子どもは……。大人たちは自分を守ることにしか考えていなく、子どもには無関心だと思っています。その大人の無関心さが、子どもがいじめ対策が遅れてしまっていると思います。だから、いじめ問題に無関心な大人たちを減らしていくようにしたいです。何にも興味を持っていない大人にも、一度僕達がいじめをテーマにしたプロレスを見ていただいで変わってもらえたら嬉しいです。そして、佐賀県の大人たちがいじめ問題に対して意識を持ってもらえるように活動を広げていきたいですね。

【編集後記】年末年始に上海・黄山・杭州へ7泊8日の旅に行ってきたちゃいました!! (もちろん1人で) 今回の旅のルールは、スマホ、WIFI、クレジットカードを使わない。そして予算は、3万円。佐賀からたった2時間ほどで、こんなにも文化や日常が違うなんて……。まちなかを歩いているだけで、驚きの連続!! 有名な観光地に行くよりも、その国で住んでいる人たちの日常の暮らしを観るのが好きです。ルールの縛りがあったから、さらに刺激的な道中にもなりました!



佐賀市市民活動プラザ

会議室の利用や掲載内容に関する問い合わせは
佐賀市白山二丁目1-12 佐賀商ビル7F
開館時間 9時~22時 年末年始以外無休
TEL:0952-40-2002
FAX:0952-40-2011
ホームページ

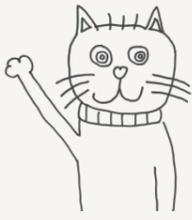
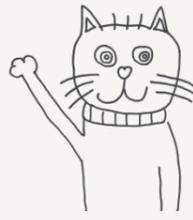
<http://www.tsunasaga.jp/plaza/facebook>
<https://www.facebook.com/tsunasaga.plaza>

市民と市民活動団体、NPO、ボランティアの皆さん等と結び付け情報交換や交流を促進する。その拠点が市民活動プラザです。

佐賀市市民活動プラザ広報誌

2018年2月号

HONOHONO



ホノホノとはハワイの言葉で“ぶらぶら”や“散歩”という意味です。

本当の強さとはきっと
負けないこと
何度やられても
立ち上がるその姿は
勇気そのもの



古場さん



まさかど
将火怒さん

今月のTopic.
地域活性化、いじめ撲滅プロレス実行委員会



プラザからのお知らせ



市民活動プラザ活動共同スペース・ロッカー・レターケース

平成30年度利用希望団体募集

- 利用期間：平成30年4月1日（日）から平成30年3月31日（日）まで
- 申込期間：平成30年2月1日（木）から平成30年2月29日（水）まで **※期間厳守**
- 利用料：○活動共同スペース：設置数・6ブース 有料（市民活動団体の事務所として使えます。）
○ロッカー：設置数：（大）5個（中）42個（小）48個 有料（活動に必要な事務用品や備品の保管ができます。）
○レターケース：無料（団体の情報交換や団体住所として郵便物の受け取りにも利用できます。）
※利用料金や申込方法などの詳細は、佐賀市市民活動プラザ窓口もしくは、0952-40-2002までお問い合わせください。



活動共同スペース



ロッカー



レターケース

参加者募集中

いどばたかいぎ

参加費無料

参加者同士が知り合い、市民活動をしていない方も市民活動を知るきっかけになる集まりです。知り合うことから・・・始めませんか！

2月のテーマは「市民活動を知る」です！！

- 日時：平成30年2月16日（金）13:30～14:30
- 場所：佐賀市市民活動プラザフロア（佐賀市白山2-1-12 佐賀商ビル7階）
- 対象：市民活動や社会貢献等に関心がある方ならどなたでも、お待ちしております。※事前申し込み不要です。
- ※団体のリーフレットやイベントチラシなどがありましたら、お持ちください！名刺の代わりにお配りいただけます！

佐賀市市民活動プラザ人材育成

～見つける力と伝える力～

- 日時：平成30年2月17日（土）10:00～17:30（受付：9:30～）
- 対象：市民活動団体や学生団体、これから市民活動を始める個人
- 参加費：無料※ランチを一緒にされる方は、800円いただきます。

文章の講師：NPO法人Succa Senca 日隈 諒 さん
 写真の講師：写真家 水田 秀樹 さん
 まちの案内：NPO法人まちづくり機構ユマニテさが
 コンテナスタッフ 江里口 里紗 さん

「ライター養成講座」～伝える力～ 定員：20名

- 講座会場：佐賀市市民活動プラザ フロア
- 受付開始：9:30
- 1. 10:00～11:00（文章編／基礎講座）
- 2. 11:00～12:00（写真編／基礎講座）
- 5. 16:00～17:30（写真&文章／実践）
まち歩きで見つけたものを題材に記事づくりに挑戦♪

「まちなか社会科見学」～見つける力～

- 集合場所：マチノシゴトバCOTOCO215
- 集合時間：ランチあり12:15／ランチなし13:00
- 3. 12:15～13:00（ランチ）※800円必要。定員10名。
- 4. 13:00～16:00（まち歩き）
～COTOCO215～呉服元町～柳町（ひまなつり期間中）
～わいわいコンテナ2～FabLab Saga～

※スマートフォンのカメラ機能でもご参加いただけます。
 ※歩きやすい靴と服装でお越しください。雨天決行。荒天等により中止の場合は、前日までにご連絡いたします。
 ■申込み方法：右の二次元コードを携帯電話で読み取るか、佐賀市市民活動プラザ（担当：秋山）へお申込みください。



佐賀市からのお知らせ



佐賀市地域づくり交流会開催

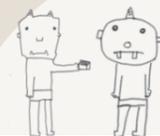
『出会いがツナグ～みんながツムグ未来～』

- 日時：平成30年2月19日（月）10:00～16:00
※シンフォニーホールは12:00～16:00
- 場所：グランデはがくれ 2階 フラワーホール、シンフォニーホール（佐賀市天神二丁目1-36）
- 参加対象：一般市民（参加無料）
- 駐車場：お車でお越しの方は、アバンセ建物の北側駐車場をご利用ください。
- 内容：
 - 協働事例発表（10:10～12:00）定員300人（申込制）
・コーディネーター：上野 景三 氏（佐賀大学大学院学校教育研究科教授）
 - ・コメンテーター：加留部 貴行 氏（九州大学大学院統合新領域学府客員准教授）

- ワールドカフェ（13:00～15:00）定員200人（申込制）
・コーディネーター：加留部 貴行 氏
- 活動パネル展（12:00～16:00）
・まちづくり協議会や市民活動団体、企業、学生団体等地域で活動されている団体の活動状況を紹介したパネルを展示します。※13時から、出展者の取組事例紹介など「ポスターセッション」を開催します。
- 出会いたいむ（15:00～16:00）
・まちづくり協議会、市民活動団体、企業、学生団体等のパネルやブースを、参加者が自由にまわって交流を図り、互いに知り合う機会を創出するイベントです。



■申し込み先：佐賀市協働推進課
 TEL：0952-40-7078 FAX：0952-40-7385
 E-mail：kyodo@city.saga.lg.jp



助成金情報



締切	助成金支援タイトル	分野	募集团体
随時	平成30年度助成金（福祉、医療、教育、芸術）	福祉	日本メイスン財団 慈善事業係
2/28	杉浦地域医療振興助成（活動）	福祉	公益財団法人 杉浦記念財団
2/28	エピアグリーン財団 助成事業	青少年育成	公益財団法人 ノエピアグリーン財団
3/30	2018年度 包括的な里親支援機関の新設にかかる助成	福祉	日本財団 福祉特別事業チーム

※詳しくは、市民活動プラザのHPをご覧ください。メールマガジンでも配信しております。



ボランティア情報



締切	募集名	内容	分野	お問い合わせ
随時	「福祉が生きるまちづくり」ボランティア募集	掃除・洗濯などの支援 動けない人向け防災訓練 困りごと相談	福祉	NPO法人ベネッセの会 TEL/FAX 0942-85-2977 E-mail benesse@happytosu.ne.jp
随時	佐賀市エコプラザボランティア募集	再生ゾーン工房内の活動	環境	佐賀市エコプラザ TEL 0952-33-0520
随時	障害者支援施設 あすなろの里 ボランティア募集	・イベントのお手伝い ・施設の掃除お手伝い ・音楽、演芸などの慰問	福祉	障害者支援施設あすなろの里 TEL 0955-46-4770 電話受付時間 月～金の9時～5時まで



イベント情報



日時	イベント名	料金	場所	お問い合わせ
2/12	プレジャーBの コメディ クラウンサーカス	会員制 当日入会可 入会金300円 月会費 0～3歳 700円 4歳以上 1,400円	佐賀市文化会館 中ホール 佐賀市日の出 1-21-10	佐賀子ども劇場 TEL/FAX 0952-23-6797 E-mail s.kodomo.1971@gmail.com
2/24	佐賀「空き家」地域円卓会議	無料	TOJIN茶屋 2階 多目的スペース 佐賀市唐人2-5-12	公益財団法人 佐賀未来創造基金 TEL 0952-26-2228
3/2～3/6	「さとおやツアー」タイの奨学生たちの未来を応援に行きませんか？	参加費：65,000円 日本とタイ往復の航空券と海外保険料金は含みません	訪問先 タイ王国 バンコク 及び ウドンタニ県	認定NPO法人 地球市民の会 （担当：山路） TEL 0952-24-3334 E-mail yamaji@terrapeople.or.jp